

[実施主体]

代表団体：株式会社アルム

参加団体：医療法人天太会、株式会社フィナンシャル・エージェンシー

協力団体：SOMPO ホールディングス株式会社

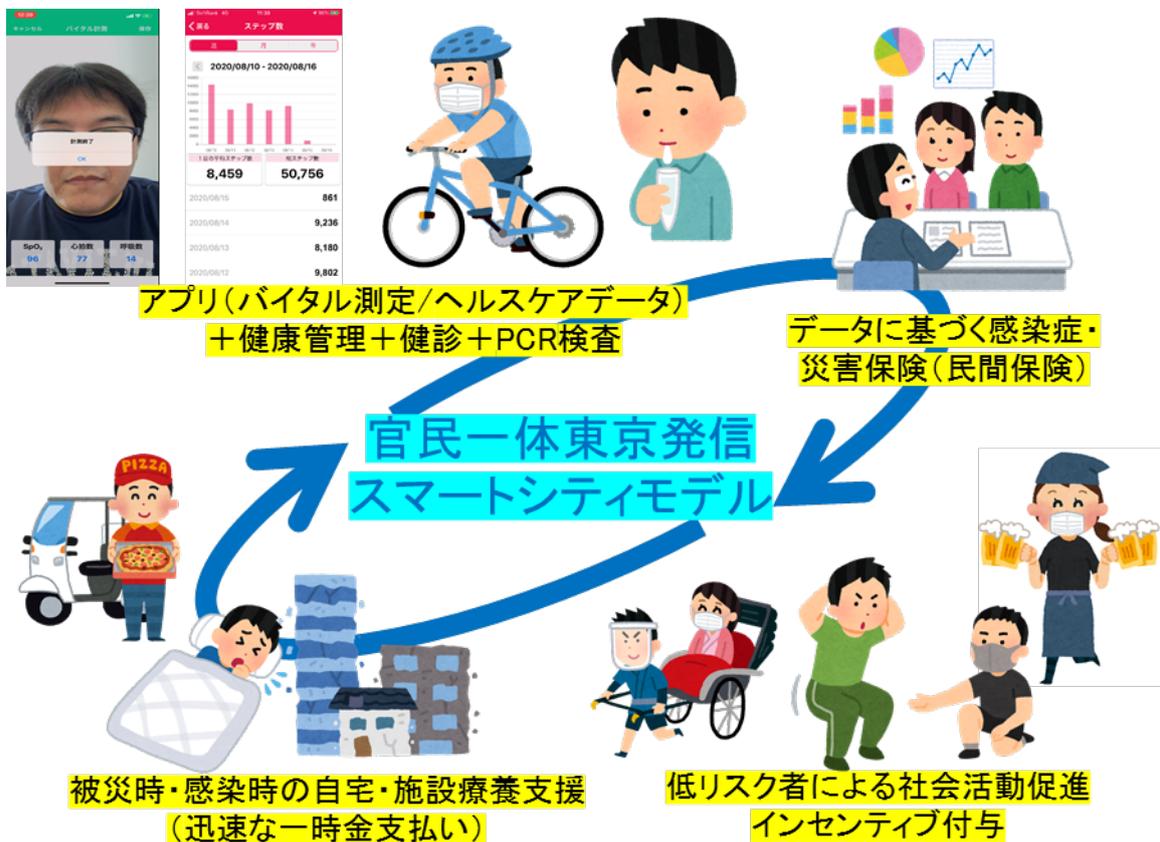
[プロジェクト概要]

○目的

- ・フィットネス・PCR 検査・感染対策・自己健康管理を包括的に実現する PHR と医療体制を構築する。
- ・新型コロナウイルス及び新たな感染症や自然災害を想定した対策と、生活様式と社会活動を想定したデータ利活用プラットフォームモデルの実現を目指す。

○事業内容

- ・新型コロナウイルス及び新たな感染症や自然災害を想定した医療（健康診断・PCR 検査・診療等）・PHR アプリ・保健指導・民間保険とのデータ利活用プラットフォームの構築及び検証
- ・格安 PCR 検査/低リスク者向け飲食・フィットネス・観光等の社会活動インセンティブモデル実証
- ・感染症・自然災害・自己健康管理・インセンティブが両立した民間保険商品開発
- ・感染者自宅・施設療養管理システムと PHR アプリ（個人同意）に基づく迅速な一時金支払いの検討



PHR 事業の高度化検証・官民データ連携プラットフォーム構想の検討

[実施主体]

代表団体：株式会社 NTT データ

参加団体：株式会社 NTT データ経営研究所、株式会社 NTT ドコモ

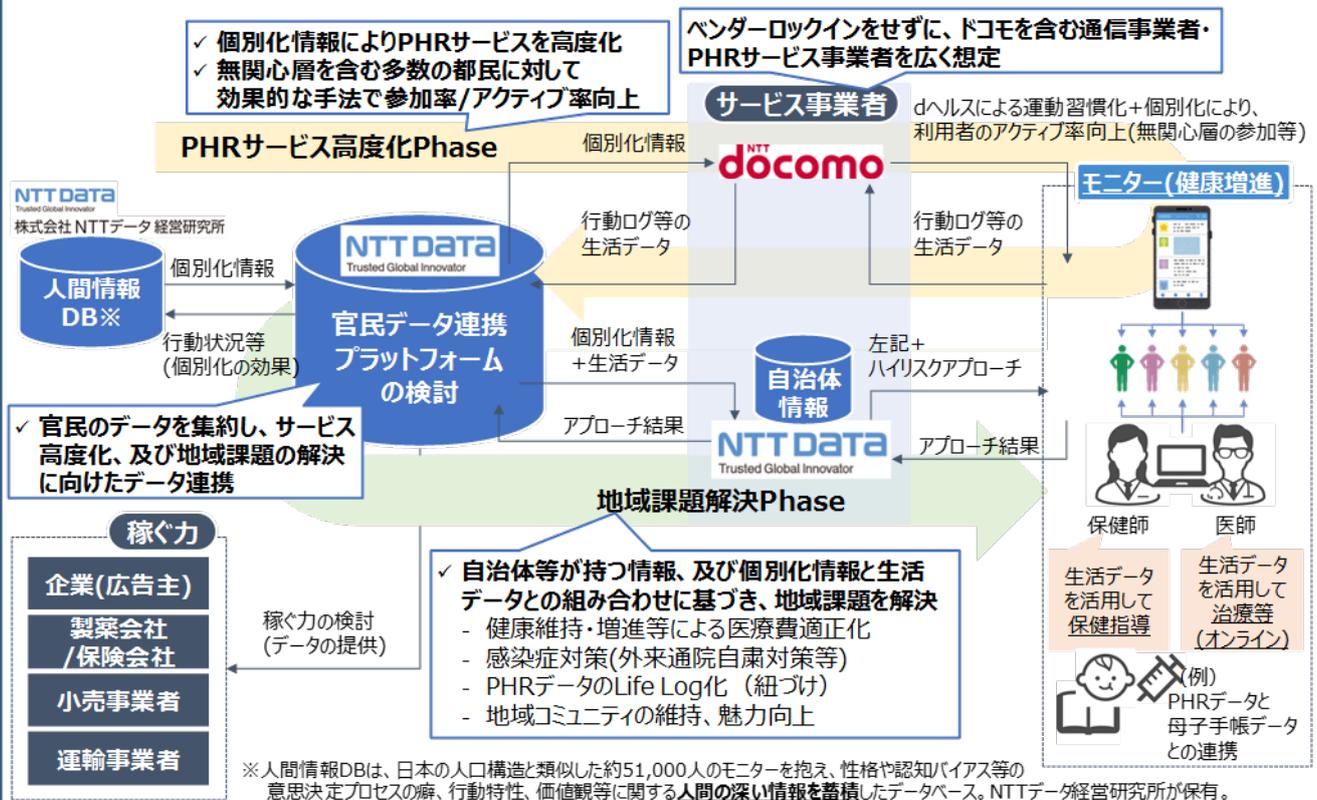
[プロジェクト概要]

○目的

- ・ウェルネス分野では、無関心層の巻き込み、持続可能なモデル構築が大きな課題となっている。
- ・PHR サービスの高度化により無関心層に訴求（「行動変容を起こしたくなる」）するサービスのロジック構築とともに、地域課題を解決し、稼ぐ力を持った官民連携プラットフォーム構築に向けた検討を行う。

○事業内容

- ・個別化情報を活用し、健康増進サービスの活性化（無関心層へのアプローチ等）に向けたロジックを開発し、PHR サービスを高度化
- ・高度化した PHR サービスで収集したデータを地域課題解決に繋げるための官民データ連携プラットフォームのあり方及びサービス設計を検討



母子手帳アプリを活用したデータ連携基盤整備とデータ活用に子育て支援サービス

[実施主体]

代表団体：株式会社エムティーアイ

協力団体：江戸川区

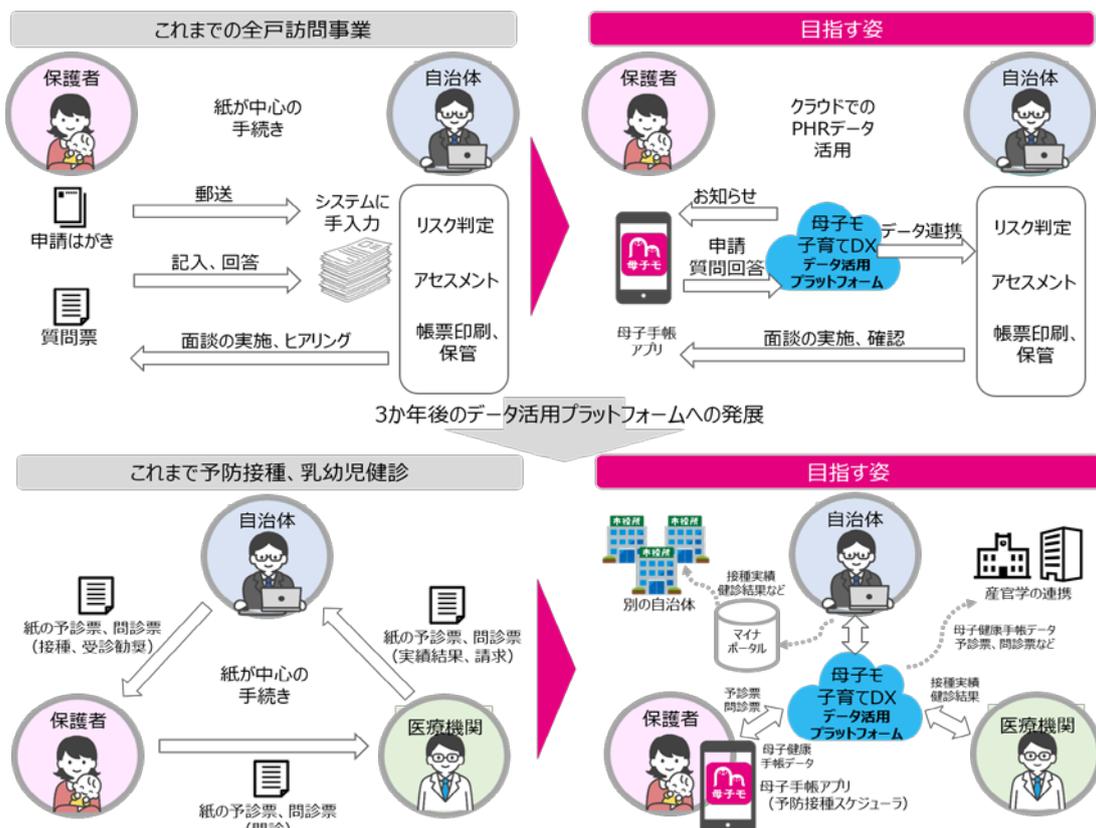
[プロジェクト概要]

○目的

- ・母子手帳アプリから、妊娠・子育てに関する手続きをデジタルで行い、子どもの成長に関する様々な記録をデジタルで手間なく簡便に管理・活用できるサービスを実現し、利用者の不安感や負担感の軽減、自治体業務の省力化・高度化を図る。
- ・データ活用プラットフォームを構築し、子どもの成長や将来の健康に関する様々なウェルネス分野の取組と連携し、成育環境データに基づいた独自性のあるウェルネスサービスの創出を目指す。

○事業内容

- ・江戸川区と連携し、「乳児家庭全戸訪問事業」に係る手続きを母子手帳アプリでサービス提供することで、自治体業務をデジタル化し、業務の省力化・高度化を図る。
- ・デジタル手続きには、スクランブル化した個人特定情報を用いてデータ連携を行うことで、乳幼児健診事業や予防接種事業などでも利用できるようにデータ連携の基盤を整備
- ・自治体業務効率化に向けたサービスの実用性、住民の利便性、サービスの受容性を検証し、将来的なデータ利活用方法を検討



電子お薬手帳データに基づいた患者への情報配信による服薬アドヒアランス向上

[実施主体]

代表団体：シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社

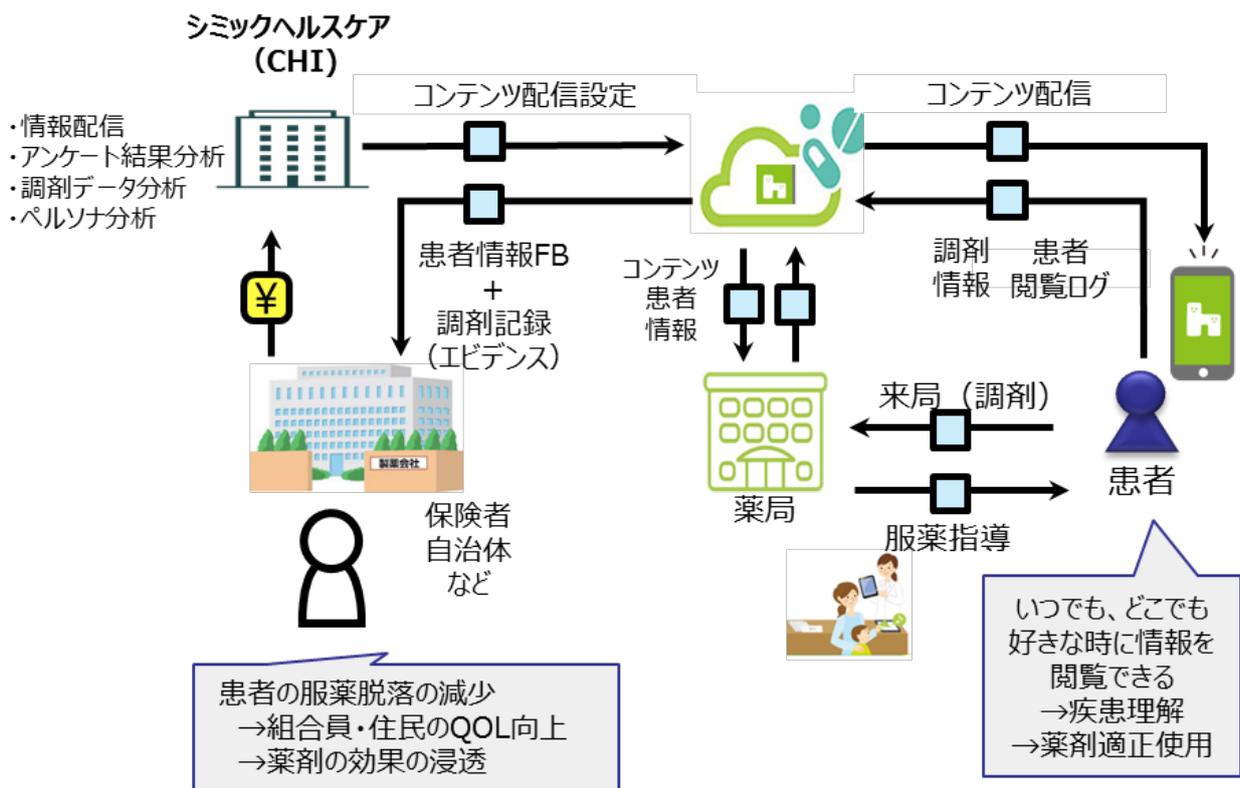
[プロジェクト概要]

○目的

- ・ウェルネスデータに基づいて、絞り込まれた患者群に薬の適正使用情報を配信して、行動変容を促すサービスの事業化の可否を検証する。
- ・お薬手帳データを用いた患者への情報配信サービスの実証実験を通じて、対象年齢層や疾患全体に横展開するためのエビデンスを獲得する。

○事業内容

- ・電子お薬手帳サービスに蓄積している匿名化調剤データによって絞り込まれた患者に薬の適正使用情報を配信
- ・配信結果、アンケート結果、服薬継続状況の分析を通じて、患者の行動変容に与える影響等を検証



「成果の出しやすさ」指標の構築による個人の背景情報に応じた予防・健康づくり事業の実現

[実施主体]

代表団体：株式会社ミナケア

[プロジェクト概要]

○目的

- ・各種健康データから予防・健康づくり事業の「成果の出しやすさ」を個人ごとに算出することで、成果を出すための予防・健康づくり事業実施に繋げる。
- ・予防・健康づくり事業の費用対効果を最大化させる。

○事業内容

- ・「成果の出しやすさ」を健康データから算出するためのデータベース構築
- ・構築したデータベースから個人ごとの「成果の出しやすさ」指標の算出方法検討・作成
- ・背景情報を考慮した「成果の出しやすさ」指標を構築し、成果をあげるための予防・健康づくり事業スキームを構築

